

セラミック科の方針

- 学校創立と共に生まれた窯業科は、昭和63年度にセラミック科と改称しました。[「セラミックの実習」](#)は色々あります。

セラミックの実習をやってどんな力が身につくのでしょうか。

～土から焼き物を作る「陶芸」のやり方を、考えてみましょう。～

- 原料を計って、混ぜて、こねて、
形のアイデアを考えて、図面を書いて、
形を整えて、削って、焼いて、検査して、
作り方を考えて、手順をみんなで相談して、焼くまでの計画を作って、
道具や機械やコンピュータを扱って・・・
- 陶芸は、ものごとを科学的に見て工夫する力、見通しをつけて計画する力、自己表現や芸術性、それらを一度に刺激する作業なのです。
- 原料の土を、小麦粉や生薬やプラスチックにかえたら・・・
パン、飲み薬、プラスチック製品ができます。

だから、セラミック科からは「[色んな会社](#)」に就職しています
セラミック科は、工業科の中の総合デパート。
何でもやってみたい人に、お勧めです。